「富山県地域交通ビジョン」の進捗状況と課題

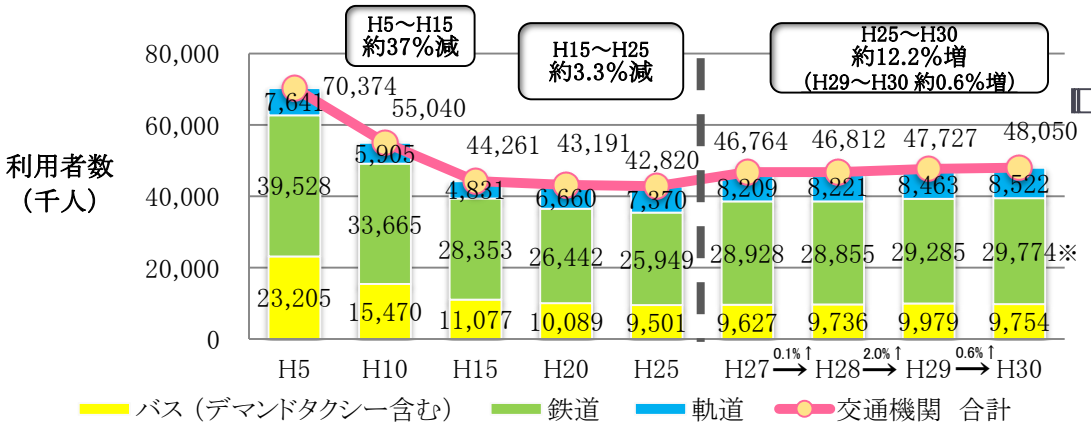
【地域交通の利用者数の推移と新幹線の開業後の状況】

資料１－１

○本県の鉄軌道・バスの輸送人員は、平成5年度から15年度まで減少傾向（約△37％）が続いていたが、平成15年度から25年度までは軌道の利用者の増加等により、３．３％の緩やかな減少にとどまっていた。

○平成27年の北陸新幹線開業から4年10ヶ月が経過するなか、乗車人員は開業前の3倍近い水準が続き、県内観光地の入り込み客数が増加し、地域交通の利用者も開業前に比べ増加しており、平成25年度から30年度までは12.2％増加（軌道15.6％増、鉄道14.7％増、バス2.7％増）している。

◇地域交通（鉄道、軌道、バス）の年間利用者数の推移



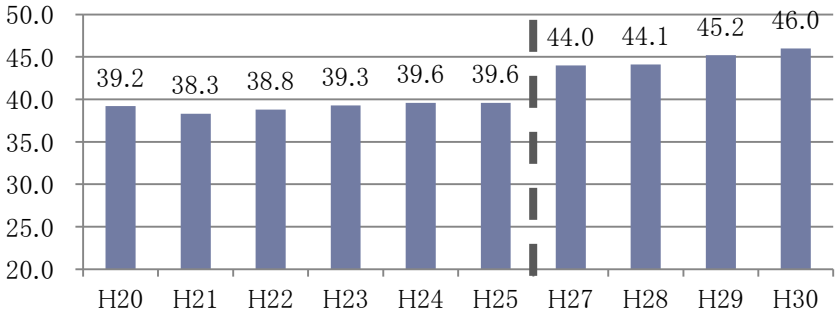
＜増減率＞

	H5－H15	H15-H25	H25-H30
軌道	-36.8%	52.6%	15.6%
鉄道	-28.3%	-8.5%	14.7%
バス	-52.3%	-14.2%	2.7%
合計	-37.1%	-3.3%	12.2%

○H27年度以降の鉄道利用者数
・北陸新幹線利用者を含む（H25年度までは特急利用者を含む。）
・並行在来線の経営分離により、乗り継ぎの場合のカウント方法が開業前と異なる。

※H30年度鉄道利用者数について
・一部交通事業者にて利用者数集計方法の見直しがあったため、H27年度以降3年間の平均値を用いたデータを含む。

◇地域交通の利用率（県民1人当たりの県内の鉄軌道・バスの年間利用回数）



※H26数値は、年度末に北陸新幹線の開業や並行在来線の経営分離等が影響した値となっているため、本資料には採用しない

○富山県地域交通ビジョンでは、「地域交通の一日あたりの乗車人員については、近年減少傾向が続いているが、こうした基本目標の実現に向けた取組みを進めることで、新幹線開業後の現在の利用水準の維持に努めるものとする。」としている。

※新総合計画目標値
R8（2026年度） 47.0回

◇平成30年富山県観光客入込数
（H30.1.1～H30. 12. 31 ）

＜観光地＞	Ｈ３０入込数	対Ｈ２６年比	
富岩運河環水公園	2,256 千人	＋ 62.3%	866 千人増
ひみ番屋街	1,206 千人	＋ 5.1%	58 千人増
道の駅福光	1,112 千人	＋ 11.8%	117 千人増
海王丸パーク	1,103 千人	＋ 11.4%	113 千人増
立山黒部アルペンルート	981 千人	＋ 7.9%	72 千人増
五箇山	670 千人	－ 5.2%	37 千人減
新湊きっときと市場	556 千人	－ 2.3%	13 千人減
黒部峡谷鉄道	336 千人	－ 1.8%	6 千人減
宇奈月温泉	333 千人	＋ 14.8%	43 千人増
瑞龍寺	169 千人	＋ 6.3%	10 千人増

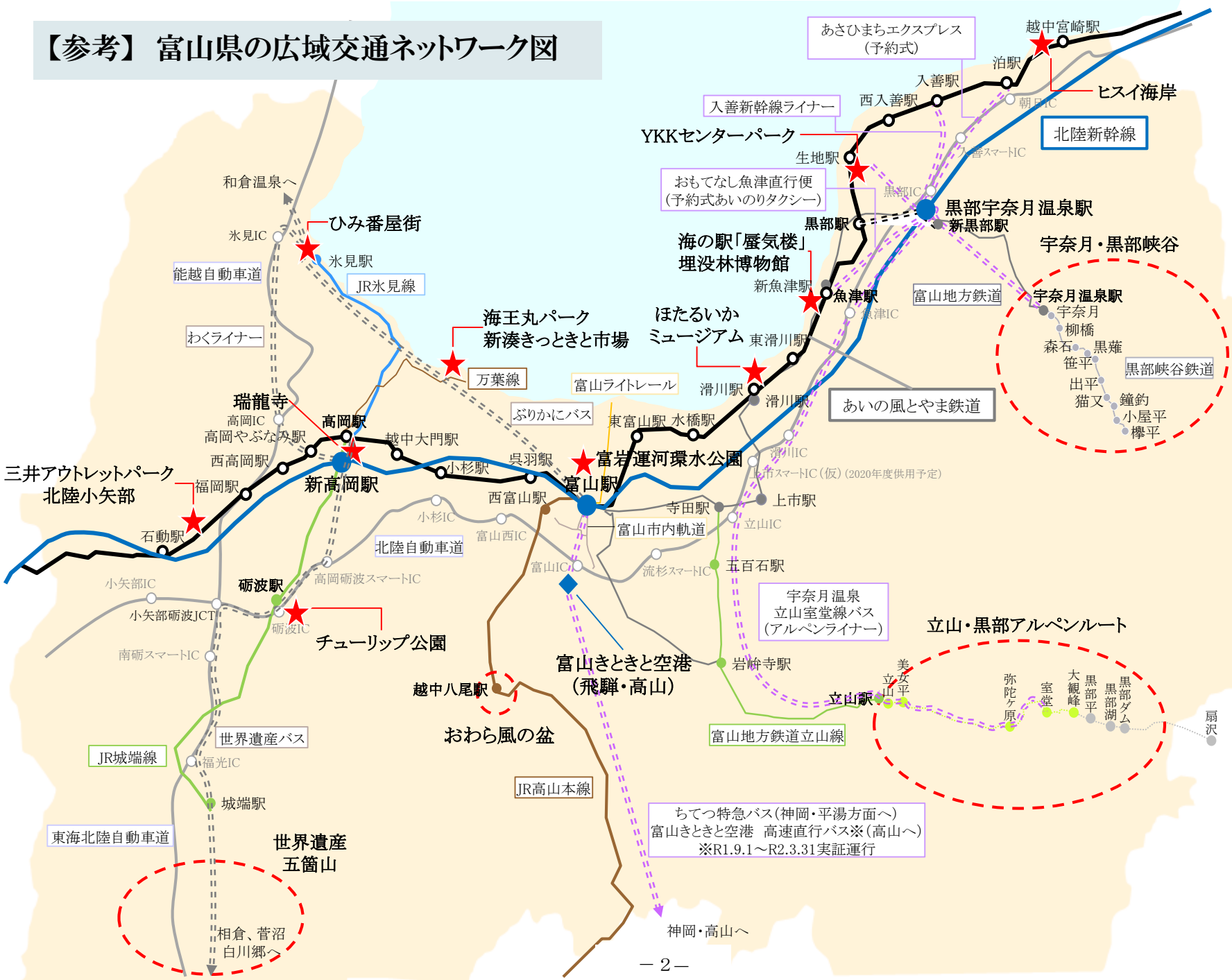
＜イベント＞	Ｈ３０入込数	対Ｈ２６年比	
となみチューリップフェア	293 千人	＋ 2.8%	8 千人増
おわら風の盆	210 千人	＋ 5.0%	10 千人増
福岡町つくりもんまつり	160 千人	＋ 23.1%	30 千人増
高岡御車山祭	151 千人	＋ 37.3%	41 千人増

○入込総数（延べ数）は35,762千人で北陸新幹線開業効果等により、H26年と比較して、23.2％増加した。

○観光庁の共通基準による入込総数（実数推計）は15,753千人でH26年と比較して27.3％増加した。

○外国人宿泊者数は300千人で、観光プロモーション等により、H26年と比較して104.1％増加した。

【参考】 富山県の広域交通ネットワーク図



「富山県地域交通ビジョン」の進捗状況と課題【域内交通】

基本的な方向	地域住民の身近な生活圏内での移動を確保するため、市町村のまちづくり計画と連携し、地域内の交通ネットワークの充実と利用促進を図る。
これまでの主な取組と現状	**①市町村におけるまちづくり計画と連携した地域交通ネットワークの計画の策定・推進** **②地域の実情に応じた多様な地域交通サービスの展開** ・「地域交通計画」(※1) を策定しているのは９市で、ビジョン策定時から３市増加した。直近では、南砺市が H31 年 3 月に地域公共交通網形成計画を策定したほか、上市町や射水市においても、地域公共交通網形成計画を策定することとしている。 (※1) 地域公共交通活性化再生法に基づく「地域公共交通総合連携計画」(H19～) 又は「地域公共交通網形成計画」(H26～) ・バス路線等地域の交通サービスの利便性や効率性の向上等に向け、ルート、ダイヤ、運賃等について、利用実態や地元のニーズ・要望等も踏まえ、地域公共交通会議 (※2) (14 市町設置) 等において関係者と協議しながら必要な取組みや見直しを実施。 (※2) 地域の実情に応じた適切な乗合旅客運送の態様及び運賃・料金等に関する事項、市町村運営有償運送の必要性及び旅客から収受する対価に関する事項、その他これらに関して必要となる事項を協議 (道路運送法施行規則) ・県では、補助制度に基づき、民営バスや市町村・NPO が運行するバス路線の運行を支援しているほか、国との協調補助の拡充とバス利用促進事業等への支援の強化により、市町村とともに、バス路線の維持確保に取組みやすい仕組みとした。また、条件不利地域における生活の足の確保のため、デマンド型交通の導入を支援しているほか、R1 年度は中山間地域の地域交通網の再編等に対する支援制度を創設。 **③公共交通不便地域の利便性の確保** ・「公共交通空白地域」(※3) を定義している市町村は７市町である。 (※3) 明確な定義が定められておらず、市町村が地域の実情に応じて該当する地域を定義。 ・山間地など定期路線バスの運行に適さない地域等においては、利用者のニーズに応じて柔軟な運行を行うデマンド型交通の導入が進められてきているが、依然として、空白地域が存在する。 ○導入市町 ・デマンド型タクシー…富山市、射水市、黒部市、砺波市、小矢部市、入善町 ・デマンド型バス…富山市、魚津市、黒部市、南砺市、上市町、朝日町　※運行区間の一部がデマンド運行となっているもの
主な課題と対応案	○まちづくりと連携し、面的な地域交通ネットワークの構築を図るためには、市町村等が交通事業者などと連携しつつ、地域公共交通網形成計画等を策定し、計画的に施策を推進することが望ましいことから、計画未策定の団体においては策定の検討が求められる。 ○バス路線については、利便性と効率性の観点から、持続可能なバス路線となるよう、利用実態や住民ニーズ等を踏まえつつ、必要な見直しを進めることが必要。そのため、引き続き「地域公共交通会議」等において関係者が協議し、合意を図りながら見直しを進める必要がある。 ○収支率や利用者数が減少傾向にあるバス路線については、引き続き、利用促進計画等に基づき、収支率改善等に努めるとともに、収支率の改善が困難な過疎地等条件不利地域においても高齢者等の生活の足の確保のため、利用促進の取組みを進める必要がある。 ○車を利用しない方々の生活の足の確保が求められており、公共交通空白地域の解消に向け、市町村が中心となってコミュニティバスやデマンド型交通など地域の実情に応じた生活交通サービスの提供や、地域住民等が主体となった多様な移動サービスの展開を検討する必要がある。 ○また、運転手不足が懸念される中、中長期的な視点に立って、自動運転技術の活用など交通インフラの充実を図っていくことについても検討していく必要がある。(南砺市の道の駅「たいら」で国交省が「中山間地域における道の駅等を拠点とした自動運転サービス実証実験 (H29 年 11 月 26～30 日)」を実施) ○上記課題を踏まえ、引き続き市町村において、交通事業者など関係者が連携し、住民ニーズや利用状況等を把握しながら、まちづくりと連携して地域内の交通ネットワークの充実に努める。県としても、市町村や交通事業者等と連携して、必要な支援を行う。

◇目標指標	(H27 策定時)	(現状)	(目標 R7 末)
地域交通計画を策定している市町村数	６市町村	９市町村	１５市町村
公共交通空白地域	市町村ごとに一部存在	市町村ごとに一部存在	できる限り解消

●地域交通計画の策定状況

高岡市	あいの風とやま鉄道地域公共交通網形成計画(高岡市)(H27.3)
黒部市	黒部市地域公共交通網形成計画(H27.4)　※H30.12 改定
小矢部市	小矢部市地域公共交通網形成計画(H27.6)
富山市	富山市地域公共交通網形成計画(H28.9)
魚津市	魚津市地域公共交通網形成計画(H28.10)
高岡市、氷見市、砺波市、南砺市	城端線・氷見線沿線地域公共交通網形成計画(H29.3)
滑川市	滑川市地域公共交通網形成計画(H30.3)
南砺市	南砺市地域公共交通網形成計画を策定(H31.3)
射水市、上市町	地域公共交通網形成計画を策定予定(R1年度)

※その他市町村は、総合計画等に交通計画を記載

●コミュニティバス等の状況

	コミュニティバス等の名称等	路線数	コミュニティバス路線の見直し例 (これまでの取組み、検討中、今後の予定)
富山市	婦中ｺﾐｭﾆﾃｨﾊﾞｽ(4) 八尾ｺﾐｭﾆﾃｨﾊﾞｽ(11) 山田ｺﾐｭﾆﾃｨﾊﾞｽ(4) 大山ｺﾐｭﾆﾃｨﾊﾞｽ(6) まいどはやバス(2) 富山港線ﾌｨｰﾀﾞｰﾊﾞｽ(2) 呉羽いきいきバス(2) 水橋ふれあいｺﾐｭﾆﾃｨﾊﾞｽ(2) 堀川南地域ｺﾐｭﾆﾃｨﾊﾞｽ(1)	34 路線	運行経路等の見直し ・八尾コミュニティバス(R1.9) ・山田コミュニティバス(R1.9) ・大山コミュニティバス(R1.10) ・水橋ふれあいコミュニティバス(R1.10) ・婦中コミュニティバス(R2.4 予定)
高岡市	高岡市公営バス(福岡地域)	6 路線	H30　3 月 31 日に高岡市コミュニティバス「こみち」廃止
射水市	きときとバス	19 路線	H31　4 月1日に一部路線見直し予定
魚津市	魚津市民バス	9 路線	H27　郊外ルートの運行委託先を各地区の NPO 法人から魚津タクシー協会に変更 H31　4 月 1 日に一部ルート・ダイヤの見直し 毎年概ね 4 月に地域と協議の上ルート、ダイヤの見直し
氷見市	NPOバス	6 路線	H30　10 月 30 日　速川線、熊無線新規運行開始 H31　磯辺線運送の対価見直し
滑川市	のるmy car	7 路線	R1　6 月 1 日にバス停、ダイヤの見直し
黒部市	石田三日市線(1) 愛本ｺﾐｭﾆﾃｨﾀｸｼｰ(4)	5 路線	H29　10 月 2 日に石田三日市線のルート、ダイヤの見直し
砺波市	砺波市営バス	9 路線	H29　10 月1日に路線・ダイヤの見直し(一部デマンドタクシーへ転換)
小矢部市	メルバス	5 路線	H29　6 月 1 日から、大人料金について、満 75 歳以上の者及び満 75 歳未満の後期高齢者医療被保険者は無料 H30　11 月 27 日に運行ルート、ダイヤの改正
南砺市	なんバス	21路線	市役所庁舎の統合や県立高校再編に伴う、バス路線の見直しを実施予定
上市町	上市町営バス	7路線	R1　10 月 1 日より町営バス再編実証運行を実施 ・デマンド運行実施(2路線)　・既存路線見直し　・自由乗降を実施
立山町	立山町営バス	6 路線	R1　バス路線の見直しを実施
入善町	のらんマイ・カー	2 路線	H30 実証実験を実施。より乗り継ぎやすいダイヤに改正。
朝日町	あさひまちバス	12 路線	H31　3 月 18 日に全路線ダイヤの見直し

●公共交通空白地域について

駅やバス停から一定の距離を越えた地域が地域公共交通の空白地域になるが、全国共通の基準はなく、市町村が地域の実情に応じて該当する地域を定義しており、県内で公共交通空白地域を定義している市町は次のとおりです。

市町村	定　義
富山市	鉄軌道・民間路線バスから750mの範囲外
高岡市	人口密度が 20 人/ha 未満の地域であり、かつ駅・電停・バス停圏域に入っていない区域
魚津市	バス停留所から半径 300m圏外、鉄道駅から半径 500m圏外
滑川市	各公共バスのバス停を中心として半径 300mの範囲、あいの風とやま鉄道駅、地鉄駅を中心として半径 500m以内に含まれていない地区
黒部市	鉄道駅から半径 500m、バス停から半径 300m圏外
南砺市	城端線、民間路線バス、なんバスが運行していない地域
入善町	町営バス「のらんマイ・カー」の路線が通らない地区

●デマンド型交通の状況

（1）デマンド型バスの導入状況

	市町村	運行開始	運行エリア	路線（デマンド区間を含む）	大人料金	備考
1	富山市	H22	大山地域	才覚地線、小坂線、西小俣循環線、楜ケ原線、小佐波線	200 円/回	日、祝日、振替休日、12/30～1/3 運休
		H28	山田地域	谷・牛岳温泉スキー場線、清水線		土のみ全 3 便デマンド運行
2	魚津市	H23	－	上野方線、中島線、天神線、片貝線	200 円/回	日、祝日、12/31～1/3 運休
3	黒部市	H23	－	栗虫連絡線	100～200 円/回	土、日、祝日、12/30～1/3 運休
4	南砺市	H19	平地域	祖山線（下梨ﾎﾟｹｯﾄﾊﾟｰｸ前～祖山）、小来栖線、田向線	210 円/回	土、日、祝日運休
			平～井波地域	下梨井波線（高草嶺～寿川）		火、金のみ運行
			平～城端地域	成出城端線（上梨村上家前～成出）		土、日、祝日運休
			利賀～井波地域	利賀井波線（大勘場～田の島）		1/1～1/3 運休
			利賀～八尾地域	利賀八尾線（天竺温泉）		
			利賀地域	村内線（上利賀方面、百瀬方面、豆谷方面）		土、日、祝日、12/29～1/3 運休
			福野地域	安居循環線（布袋～三ツ屋）		
5	朝日町	H27	－	市振線、南保線、山崎線、愛本線	200 円/回	土、日、祝日、12/31～1/3 運休
6	上市町	R1	白萩線	白萩線（上市駅～西種）	200 円/回	日、祝、振替休日、12/31～1/3 運休
			陽南線	陽南線（上市駅～舘）		月、水、金運行（祝日運休）

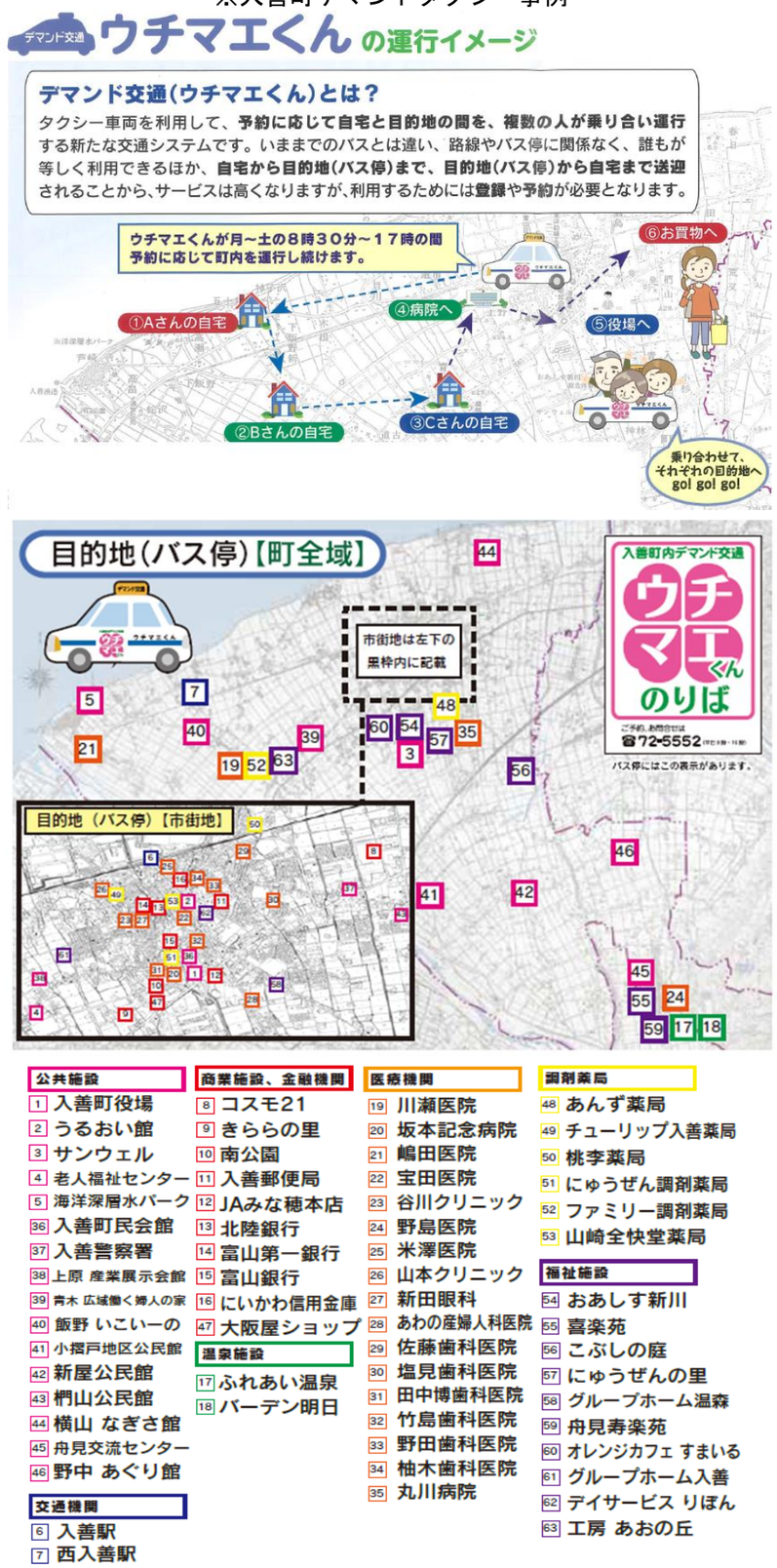
（2）デマンド型タクシーの導入状況

	市町村	運行開始	運行エリア	大人料金	備考
1	富山市	H17	大沢野、大久保、船峅、小羽、下タ地域	300 円/回	満 65 歳以上の高齢者世帯又は満 70 歳以上を対象（日、祝日運休）
2	射水市	H24	大門・大島地区内、大門・大島地区～地区外の目的地 3 ヵ所（射水市民病院、小杉駅南口、いみずのショッピングタウンアルビス前）	300 円/回	1 日乗車券（500 円）でコミュニティバス（きときとバス）、デマンドタクシーの乗車が可能
3	黒部市	H23	田家野～中山エリア、前沢～宮野エリア	500 円/回	月、水、金運行（祝日運休）
		H27	村椿地区・大布施地区、荻生地区	500 円/回	火、木、土運行（祝日運休）
4	砺波市	H29	庄川右岸地域（庄東・雄神地区）で実施。 ①庄東・雄神地区内移動、 ②庄東・雄神地区～JR砺波駅周辺・庄川支所周辺の地区外移動	①200 円/回 ②500 円/回	月曜～土曜日（日、祝日、1/1運休） 対象：庄東・雄神地区住民、事前登録制
5	小矢部市	H20	岡線、内山・臼谷線、小森谷線、五間橋線、水島線、	200 円/日	土、日、祝日、12/31～1/3 運休 全路線で1日、デマンドタクシーとコミュニティバス（メルバス）の乗車が可能。満75歳以上及び75歳未満の後期高齢者医療被保険者は無料
6	入善町	H27	町内全域（自宅～町内 63 か所の目的地） H30 年度実証実験を実施中。予約システムを導入し、当日予約の実現、目的地（バス停の増設）、運行時間の拡大を行い、利用状況を分析する。	500 円/回	月～土運行（日、12/30～1/3 運休）

（3）デマンド交通の実証運行に対する県の補助実績（単位：千円）

年度	市町村名	県補助額	事業内容
H23	射水市	4,481	大門・大島地区デマンドタクシー実証運行
	黒部市公共交通戦略推進協議会	687	愛本地区コミュニティタクシー実証運行（交通マップ等作成費に補助）
H27	入善タクシー、丸善交通	343	デマンド交通予約センター運営費
	入善町	211	デマンド交通サイン・チラシ・パンフレット等作成
H29	小矢部市	1,254	変則デマンドタクシー城山線、まちなか線試験運行
	砺波市	1,432	砺波市デマンドタクシー実証実験運行(10 月～)
H30	砺波市	1,392	砺波市デマンドタクシー実証実験運行(～9月)
	入善町	978	当日予約に対応したシステム導入
R1	上市町	2,765（予定）	上市町営バス再編実証運行（白萩線、陽南線）
	合計	13,543	

※入善町デマンドタクシー事例



「富山県地域交通ビジョン」の進捗状況と課題【域間交通】

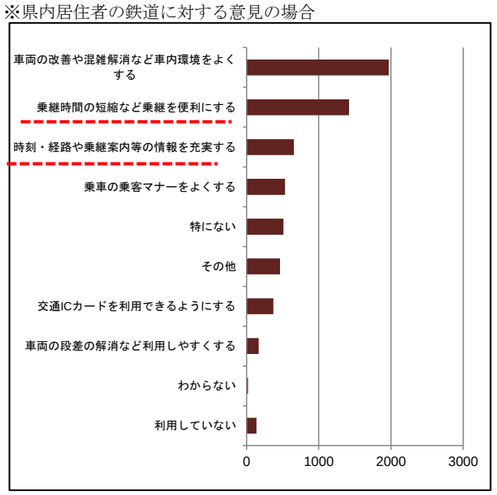
基本的な方向	本県の豊富な鉄軌道網や幹線バス網を活用し、交通機関相互の接続利便性の向上により、地域間の交通ネットワークの充実と利用促進を図る。
これまでの主な取組と現状	**①公共交通機関相互の接続利便性の向上等** ・富山県が H27 年に実施した「地域交通利用状況調査」の利用者アンケートでは、地域交通への改善点として、「乗継時間の短縮など乗継を便利にしてほしい」「時刻・経路や乗継案内等の情報を充実してほしい」など乗継に関する意見が多かった。 ・交通機関相互の接続利便性がよくないと目的地まで時間がかかり、地域交通の利用が敬遠される要因となる。 ・ダイヤ改正の事前調整は一部の鉄道事業者間で実施されているが、鉄道と軌道・バスの間では実施されていない。軌道・バス事業者は鉄道のダイヤ改正情報の早期提供を求めている。 ・北陸新幹線との接続利便性の向上や、利用促進のため、ＪＲ城端線、高山本線、富山地方鉄道において増便試行が実施されている。 ・ＪＲ城端線：高岡～城端１日８便（行政負担： 97,503 千円（県 1/3、沿線市 2/3）） ・ＪＲ高山本線：富山～越中八尾１日７便（行政負担：40,769 千円（富山市） ・富山地方鉄道：西魚津～宇奈月温泉１日８便 ・通勤・通学時間帯の利便性向上を図るため、あいの風とやま鉄道では、運行区間延伸のほか車両や便数の増、ＪＲ高山本線では運行時間短縮をするなどの取組みが進められている。 ・鉄道の利便性向上のため、H30 年 3 月に「高岡やぶなみ駅」、H31 年 3 月に「栄町駅」が開業したほか、あいの風とやま鉄道の東富山駅東口及び呉羽駅北口への改札設置に加え、「富山ー東富山間」において新駅整備の計画が進められている。 ・H30 年度から GTFS-JP に基づくバス情報のオープンデータ化を行い、大手検索サイトへの反映が順次進められているほか、県内全域の路線バス等を網羅した「とやまロケーションシステム」を整備し、R1 年 11 月 18 日から運用している。 ・新幹線を利用して本県を訪れる県外旅行者等に、複数の公共交通機関を利用した県内観光を楽しんでいただくため、交通事業者が連携した企画きっぷが発売されている。 **②利便性を考慮した等時隔ダイヤの実現** ・県内では、富山地鉄軌道線、富山ライトレール、万葉線及び一部のコミュニティバス（射水市、滑川市、魚津市）で等時隔ダイヤが実施されているが、鉄道については実施されていない。（地鉄軌道線：５分間隔等、ライトレール：平日朝 10 分間隔、平日日中 15 分間隔等、万葉線：日中は 15 分間隔） **③拠点駅など交通結節点の機能強化** ・駅や駅周辺整備として H31 年 3 月 4 日に連続立体交差事業による富山駅の高架化が完了し、現在、高架下の開発等が進められている。また、富山ライトレールをあいの風とやま鉄道高架下へ延伸し、富山地鉄軌道線(市内電車)との南北接続による直通運転を R2 年 3 月 21 日から開始予定。富山ライトレールの全ての電車が南側の軌道線区間への乗り入れが計画されており、利便性の向上が期待される。 ・パーク＆ライド駐車場設置鉄道駅は R1 年 10 月現在で 58 駅、サイクル＆ライド駐輪場設置駅等は 122 箇所あり、R1 年度には富山地方鉄道の横江駅(整備完了)、開発駅(整備中)においてで駐車場整備が行われている。 ・あいの風とやま鉄道では、R2 年度に自動券売機の IC カードへの対応を予定している。 **④複数の市町村等の連携による地域交通の利便性向上** ・沿線市等で構成する城端・氷見線活性化推進協議会では、H28 年度に増便、交通ＩＣカード、直通化の検討などを盛り込んだ地域公共交通網形成計画を策定。 ・複数の市町村（合併前を含む）を跨ぐ民営の幹線路線バスが運行（R1 県補助 24 路線）されているほか、一部のコミュニティバスが市町村を跨いで運行されている。
主な課題と対応案	○交通機関相互の接続利便性を高めるため、交通モード（交通手段）間・事業者間の連携を今まで以上に強化していく必要がある。 ○等時隔ダイヤは車両運用などで制約もあるが、利便性向上と効率的運営が期待されることから、可能な限り実現できるよう、検討を進める。 ○拠点駅における拠点機能強化のため、ニーズや事業効率等を踏まえ、引き続き関係者が連携して必要な駅舎整備や駅周辺整備を進める。 ○車や自転車利用者による地域交通の利用機会の拡大を図るため、利用者ニーズを踏まえて、パークアンドライド駐車場・駐輪場の整備を進める必要がある。 ○とやまロケーションシステムについて、正確な情報が継続的に提供できるよう、関係者とともに取り組む必要がある。 ○「乗継時間の短縮」については、路線により運行本数が限られることや、どの駅、バス停の発着時間を優先するかなどにより、全ての接続を調整することは困難であるが、ダイヤ改正情報の早期の提供に努めるなど、交通事業者や関係市町の連携を図る必要がある。

	（H27 策定時）	（現状）	（目標 R7 末）
幹線鉄道の運行間隔（最大運行間隔の短縮）	１．５時間から２時間程度	１．５時間から２時間程度	概ね１時間程度

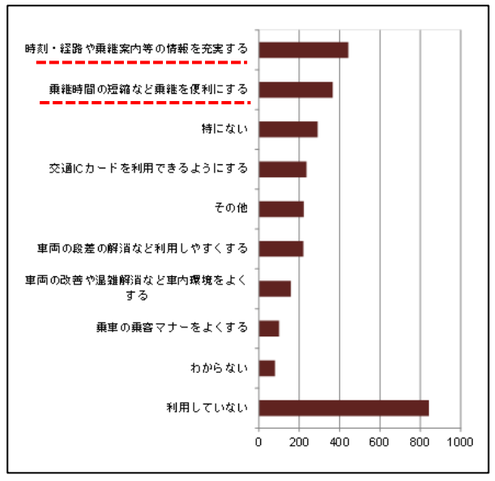
●地域交通に関して改善してほしい点

（H27 県地域交通利用状況調査）

※県内居住者の鉄道に対する意見の場合



※県内居住者のバスに対する意見の場合



（その他はビジョンｐ５参照）

●交通事業者間や、交通事業者とコミバスを運行する市町村との連携等の事例

高岡市	北陸新幹線開業に伴うバス路線見直し（高岡駅～新高岡駅のアクセス）
射水市	あいの風鉄道や万葉線のダイヤに合わせダイヤを設定
氷見市	JR 氷見線や幹線系統との接続を基本としたダイヤを設定
魚津市	鉄道のダイヤ改正を踏まえたｺﾐｭﾆﾃｨﾊﾞｽ各ルートのダイヤを設定
滑川市	あいの風鉄道や富山地鉄バスの時刻表をｺﾐｭﾆﾃｨﾊﾞｽ時刻表に掲載
砺波市	JR 城端線と市営バスとの接続を改善。バス利用者の利便性向上や乗降時の安全性確保のため民間バス路線と重なるバス停留所を同一箇所に設置
小矢部市	あいの風鉄道と市営バスとの接続を考慮したダイヤを設定。市営バス時刻表に市営バス間の乗り継ぎ、民営バスの路線図、運行ダイヤを掲載
南砺市	市営バスの時刻について、JR 城端線や民間路線バスと接続するよう毎年見直しを実施
立山町	町営バス全路線において、富山地鉄との接続を考慮したダイヤを設定(一部路線では、路線バスとの接続も考慮)
入善町	新幹線やあいの風鉄道のダイヤとの接続を考慮したダイヤを設定
朝日町	あいの風鉄道のダイヤなどに注意して、ダイヤを設定
JR	来春ダイヤ改正について、あいの風鉄道と、可能な限り相互の接続を図る
富山地方鉄道	(バス)新幹線ダイヤとの接続を考慮した新幹線市街地線の運行 (鉄道)新黒部駅での新幹線接続ダイヤの考慮、市内電車の新幹線始発終着時間接続
加越能バス	JR等の時刻を考慮したダイヤを設定
万葉線	あいの風鉄道ダイヤと調整したダイヤを設定 「金曜シンデレラ便」の試験運行(H30.10～)
ﾗｲﾄﾚｰﾙ	北陸新幹線との接続強化に向けた終電時間の変更 ﾗｲﾄﾚｰﾙとﾌｨｰﾀﾞｰﾊﾞｽの接続に合わせたダイヤを設定

●交通事業者の連携による広域企画きっぷ

企画きっぷの名称	参加交通事業者
とやま1日乗り放題きっぷ(中央エリア)	あいの風鉄道、加越能バス、富山ライトレール、万葉線、射水市
富山まちなか岩瀬１日フリーきっぷ	富山地鉄、富山ライトレール、
富山地方鉄道・ｱﾙﾍﾟﾝﾙｰﾄ5日間フリー乗車券	富山地鉄、立山黒部貫光
おトクに黒部峡谷に行こうよ！	富山地鉄、黒部峡谷鉄道
アルペンきっぷ	JR、立山黒部貫光
高岡まちなか乗り放題きっぷ	加越能バス、万葉線





●幹線鉄道の運行間隔で1時間を超えている事例

【あいの風とやま鉄道】		駅名	出発時刻	次の出発時刻	運行間隔
上り	高岡～金沢	高岡駅	8:59	10:03	1:04
		高岡駅	10:03	11:04	1:01
		高岡駅	22:47	23:50	1:03
	黒部～富山	黒部駅	21:53	23:02	1:09
下り	黒部～泊	黒部駅	22:54	0:06	1:12

【JR城端線】		駅名	出発時刻	次の出発時刻	運行間隔
上り	城端～高岡	城端駅	7:29	8:38	1:09
		城端駅	8:38	10:04	1:26
		城端駅	11:44	12:45	1:01
		城端駅	14:22	15:24	1:02
		城端駅	19:26	20:40	1:14
下り	高岡～城端	高岡駅	8:00	9:02	1:02
		高岡駅	9:02	10:12	1:10
		高岡駅	11:50	12:51	1:01
		高岡駅	14:30	15:41	1:11
		高岡駅	15:41	16:45	1:04
		高岡駅	20:19	21:53	1:34
		高岡駅	21:53	23:10	1:17

【JR氷見線】		駅名	出発時刻	次の出発時刻	運行間隔
上り	氷見～高岡	氷見駅	10:22	11:49	1:27
		氷見駅	12:44	14:24	1:40
		氷見駅	14:24	16:07	1:43
		氷見駅	16:07	17:13	1:06
		氷見駅	20:56	22:08	1:12
下り	高岡～氷見	高岡駅	8:40	9:43	1:03
		高岡駅	9:43	11:12	1:29
		高岡駅	12:03	13:47	1:44
		高岡駅	13:47	15:22	1:35
		高岡駅	15:22	16:23	1:01
		高岡駅	16:23	17:27	1:04
		高岡駅	20:22	21:33	1:11
		高岡駅	21:33	22:50	1:17

【JR高山線】		駅名	出発時刻	次の出発時刻	運行間隔
上り （特急除く）	富山～越中八尾	富山駅	8:18	9:32	1:14
		富山駅	10:32	12:34	2:02
		富山駅	12:34	14:05	1:31
		富山駅	15:02	16:10	1:08
		富山駅	20:48	21:50	1:02
		富山駅	21:50	23:23	1:33
下り（特急除く）	越中八尾～富山	越中八尾駅	8:18	9:37	1:19
		越中八尾駅	11:16	13:06	1:50
		越中八尾駅	13:06	14:08	1:02
		越中八尾駅	14:08	15:33	1:25
		越中八尾駅	15:55	17:17	1:22
		越中八尾駅	21:19	22:37	1:18

【富山地方鉄道】		駅名	出発時刻	次の出発時刻	運行間隔
下り(急行・特急除く)	電鉄黒部～宇奈月	電鉄黒部	21:47	22:59	1:12

●パーク＆ライド駐車場設置鉄道駅

	設置駅数	内訳
北陸新幹線	3	富山,新高岡,黒部宇奈月温泉
JR 城端線	6	砺波,高儀,福野,東石黒,福光,城端
JR 氷見線	1	伏木
JR 高山本線	7	西富山,婦中鵜坂,速星,千里,越中八尾,笹津, 猪谷,
あいの風とやま鉄道	19	石動,福岡,西高岡,高岡やぶなみ,高岡,越中大門,小杉,呉羽,東富山,水橋,滑川,東滑川,魚津,黒部, 生地,西入善,入善,泊,越中宮崎
地鉄立山線	4	五百石,釜ヶ淵,岩峅寺、横江、立山
地鉄不二越・上滝線	5	不二越,月岡,大庄,上滝,大川寺
地鉄本線	12	東新庄,越中三郷,越中舟橋,寺田,新相ノ木,新宮川,滑川,中滑川,電鉄魚津,新魚津,東三日市, 新黒部
計	58	

●サイクル＆ライド駐輪場設置駅等

	設置駅数	内訳
北陸新幹線	1	新高岡駅
JR城端線	8	戸出、砺波、高儀、福野、東石黒、福光、越中山田、城端
JR氷見線	6	越中中川、雨晴、伏木、能町、氷見、島尾
JR高山本線	8	西富山、婦中鵜坂、速星、千里、越中八尾、東八尾、笹津、楡原
あいの風とやま鉄道	19	富山駅、東富山、水橋、呉羽、高岡、高岡やぶなみ、西高岡、福岡、魚津、小杉、越中大門、滑川、東滑川、黒部、生地、石動、入善、西入善、泊
地鉄立山線	10	有峰口、稚子塚、田添、五百石、榎町、下段、釜ヶ淵、沢中山、岩峅寺、横江
地鉄不二越・上滝線	9	不二越、南富山、大泉、上堀、小杉、開発、月岡、大庄、上滝
地鉄本線	24	稲荷町、東新庄、越中荏原、越中三郷、新庄田中、西魚津、経田、中加積、西加積、上市、相ノ木、新相ノ木、新宮川、寺田、電鉄石田、電鉄黒部、東三日市、荻生、若栗、栃屋、愛本、浦山、舌山、新黒部
富山ライトレール	11	岩瀬浜、競輪場駅前、東岩瀬、大広田、蓮町、大島新町、城川原、越中中島、粟島、下奥井、奥田中学校前
万葉線	10	米島口、片原町、越ノ潟、東新湊、中新湊、新町口、西新湊、庄川口、六渡寺、中伏木
富山市内バス停	15	大沢野小学校前、田村町、上二杉、大久保小学校前、北陸電気工業前、高原町、中市、分田、呉羽、四方神明町、針原新町、赤田、藤代町、金代、大泉駅前
南砺市内バス停	1	井波停留所
計	122	

＜参考＞H27 駐輪場設置駅等　111 箇所

●複数市町村（合併前の市町村を含む）を跨ぐ民営の幹線路線バス（県補助路線）

番号		系統名	起点	経由地	終点
富山地方鉄道	1	滑川	富山駅前	針原新町	滑川駅前
	2	猪谷	富山駅前	笹津	猪谷
	3	富山－高岡	富山駅前	呉羽・小杉	高岡駅前
	4	富山－小杉	富山駅前	呉羽	小杉駅前
	5	山田	富山駅前	速星・羽根	山田行政センター
	6	ファボーレ経由萩の島	富山駅前	ファボーレ	富山駅前
	7	熊野経由八尾	富山駅前	新布瀬・分田	八尾鏡町
	8	城端	富山駅前	福光・福野	城端行政センター
加越能バス	9	脇	高岡駅前	新守山・氷見駅口	脇
	10	守山経由氷見	高岡駅前	新守山・氷見駅口	氷見市民病院
	11	新高岡守山経由氷見	済生会病院	新守山・氷見駅口	氷見市民病院
	12	伏木経由氷見	済生会病院	伏木駅前・氷見駅口	氷見市民病院
	13	高岡ふしき病院経由氷見	済生会病院	ふしき病院・氷見駅口	氷見市民病院
	14	仏生寺	済生会病院	仏生寺・氷見駅口	氷見市民病院
	15	石動	済生会病院	立野・福岡町	石動駅前
	16	済生会・中田団地	高岡駅南口	済生会病院・中田団地	中田中学校前
	17	加越	石動駅前	福野町・井波町	庄川町
	18	砺波立野脇	砺波市役所前	福野町・福光駅前	立野脇
	19	城端白川郷	城端駅前	西赤尾	白川郷
	20	庄川町	高岡駅前	砺波駅前・井波町	庄川町
	21	若林	砺波市役所前	若林農協前・松沢	石動駅前
西日本JRバス	22	名金線	金沢駅	香林坊・森本駅	福光駅
地鉄北斗バス	23	富山簡保保養センター	富山駅前	速星・羽根	富山簡保保養センター
	24	布目経由新港東口	富山駅前	布目・練合	新港東口

●複数の市町村を跨ぐコミュニティバス

市町村	系統名	起点	経由地	終点
きときとバス(射水市)	新湊・大門線	越ノ潟	姫野西口	越中大門駅
	新湊・本江線	足洗潟公園口	姫野口	新湊地区センター前
	七美・作道経由庄西線	足洗潟公園口	中曽根公民館前	中伏木駅前
	塚原・作道循環線	市民病院	上牧野	市民病院
	新湊・越中大門駅線	第一イン新湊前	牧野北口	大門高校
	新湊・呉羽駅線	新港東口	下地区センター前	呉羽駅前
	新湊・小杉線	古新町公民館前	姫野口	鷲塚東
	海王丸パーク・ライトレール接続線	岩瀬浜駅	足洗潟公園口	新湊大橋西桟橋口
のる my car(滑川市)	蓑輪ルート	滑川駅前	鉢	みのわ温泉
	北部循環ルート	滑川駅前	(魚津)水族館前	市役所前
なんバス(南砺市)	利賀八尾線	スノーバレー	学校口	越中八尾駅
のらんマイ・カー(入善町)	新屋線	入善駅前	新屋	宇奈月市民サービスセンター
あさひまちバス(朝日町)	市振線	泊駅前	あさひ総合病院前	市振
	愛本線	泊駅前	あさひ総合病院前	宇奈月市民サービスセンター

「富山県地域交通ビジョン」の進捗状況と課題【広域交通】

基本的な方向	北陸新幹線駅や富山きときと空港を起点とした広域的な交通ネットワークの充実と利便性の向上を図る。
これまでの主な取組と現状	**①北陸新幹線の県内駅、富山きときと空港との交通ネットワークの充実** ・黒部宇奈月温泉駅からあいの風とやま鉄道駅（魚津駅、入善駅、泊駅、越中宮崎駅）等へのアクセス向上のため、市町が予約式タクシーやバスを運行（※1）している。 （※1）おもてなし魚津直行便：１日３８便、入善新幹線ライナー：１日２２便、あさひまちエクスプレス：１日４４便 ・新幹線駅と県内外主要観光地等を結ぶ観光路線バスとして、県も支援している「世界遺産バス」「わくライナー」「富山ぶりかにバス」「アルペンライナー」が運行されている。また、観光イベント等にあわせた鉄道やバスの臨時便が運行されている。 ・空港と高岡市、砺波市、魚津市エリアを結ぶ乗合タクシーの実証運行を実施し、H29 年 4 月から本格運行開始。 ・航空便の運航ダイヤに合わせて空港と富山駅とを結ぶアクセスバスの増便の実証運行を実施し、H29 年夏ダイヤから本格運行へ移行。 ・富山きときと空港と世界遺産五箇山・菅沼集落、高山を結ぶ高速直行バスの実証運行を実施（R1 年 9 月 1 日～R2 年 3 月 31 日） **②広域周遊観光ルートの充実** ・県外観光客等の利便性向上のため、隣県と連携した広域周遊きっぷである「北陸トライアングルルートきっぷ」などの周遊企画きっぷが発売されている。 ・訪日外国人向け日本情報ポータルサイトに高山本線を利用して高山から富山を訪問する旅行動画・記事を掲載し、高山本線の利用促進を図っている。 ・富山きときと空港ホームページにて、富山空港から五箇山・白川郷・高山への旅行 PR 動画を日本語・英語・中国語・韓国語の 4 か国語で掲載。 **③地域観光資源と連携した多様な観光列車の運行** ・富山地方鉄道の「アルプスエキスプレス」や「ダブルデッカーエキスプレス」、ＪＲ城端線・氷見線の「べるもんた」、万葉線の「ドラえもんトラム」（2021 年８月まで延長）や「レトロ電車（映画「君の膵臓をたべたい」に登場）」などが運行されている。 ・あいの風とやま鉄道では、H28 年８月よりイベント列車「とやま絵巻」の運行を開始し、地酒列車やワイン列車等を運行しているほか、H31 年４月より観光列車「一万三千尺物語」の運行を開始している。 **④交通情報等の提供** ・各新幹線駅では、主要観光地等への交通情報を提供しているが、駅を利用する観光客等からは交通手段が分かりにくいとの意見が多い。 ・あいの風とやま鉄道では、「新旅客案内システム」により、各駅改札口への「案内モニタ」の設置やスマートフォンなどで確認できる列車現在位置情報サービス「あいトレ」の実施など情報提供の充実に努めている。 ・駅における外国語での表示については、一部の主要駅で対応されている。（※3） （※3）あいの風とやま鉄道が開業後に富山駅で４ヶ国語標記を実施、黒部峡谷鉄道では駅表示を５言語対応済みなど。 ・富山地方鉄道が駅にアルファベットと数字を割り振る「ナンバリング」を市内電車は H31 年２月９日から、鉄道は３月 16 日から導入し、訪日客等の利便性向上が図られた。 ・H30 年度から GTFS-JP に基づくバス情報のオープンデータ化を行い、大手検索サイトへの反映が順次進められているほか、県内全域の路線バス等を網羅した「とやまロケーションシステム」を整備し、R1 年 11 月 18 日から運用している。（※4） （※4）とやまロケーションシステムのルート検索は日本語、英語、中国語(繁体字・簡体字)、韓国語、タイ語に対応。 ・一部交通事業者等で、多言語化に対応した予約サイトなどの運用がされている。
主な課題と対応案	○新幹線開業を契機に来訪者が増加しており、地域交通を利用して県内観光地等へ移動する方のため、観光地を周遊できる地域交通ネットワークの更なる充実が求められている。このため、引き続き関係者が連携し、現状と課題を踏まえ、必要な対応を図る。 ○来訪者の多様なニーズに対応できるよう、駅やバス停のほか、車両やバス内において、多言語対応の案内標記等、個人旅行者が地域交通を利用しやすい環境整備が求められており、引き続き各交通事業者において必要な対応を図る。 ○とやまロケーションシステムについて、正確な情報が継続的に提供できるよう、関係者とともに取り組む必要がある。

◇目標指標	（H27 策定時）	（現状）	（目標 R7 末）
観光客の県内交通機関の満足度	４９％	５１％	７０％
新幹線駅に地域交通で１時間以内にアクセスできる県民の割合	９０％程度	９０％程度	できる限り高める

●黒部宇奈月温泉駅からの予約式タクシー等

	おもてなし魚津直行便	①新幹線市街地線、②新幹線生地線	入善新幹線ライナー	あさひまちエクスプレス
市町村名	魚津市	黒部市	入善町	朝日町
ルート	黒部宇奈月温泉駅～魚津市内（ホテル等）・魚津駅	黒部宇奈月温泉駅～①黒部駅 ②生地駅	黒部宇奈月温泉駅～入善駅 R1 年９月１日ダイヤ改正	黒部宇奈月温泉駅～町内（7箇所）
運行方法	予約式乗合タクシー	①乗合バス ②乗合バス（休日は予約式タクシー）	乗合バス	予約式乗合バス
１日あたり便数	38 便	①26 便 ②23 便	22 便	44 便
運　賃	1，000円	①170～300円 ②200円	500円	800～1，000円

●観光路線バスの運行

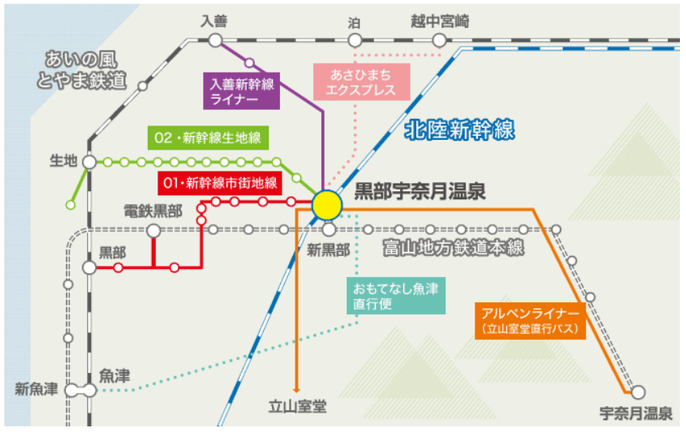
（1）ルート、便数

○富山ぶりかにバス（地鉄）
富山―新湊―氷見
平日１往復、休日３往復（4～9 月）
平日２往復、休日３往復（10～3 月）

○世界遺産バス（加越能）
高岡―新高岡―能作前―城端―五箇山―白川郷
毎日５往復（城端―白川郷間は６往復）

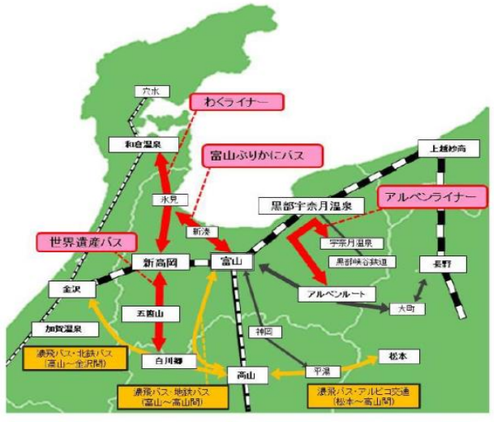
○わくライナー（加越能）
高岡―新高岡―氷見―和倉温泉
毎日４往復

○アルペンライナー（地鉄）
宇奈月温泉―黒部宇奈月温泉―室堂
H31 年 4 月 29 日～R1 年 10 月 14 日
の土日祝日１往復（8/5～16 は運行）



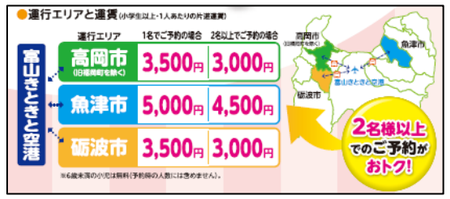
（2）利用状況　（単位：人）

		H29 年度	H30 年度	H31 年度（10 月まで）	H30 年度（10 月まで）
富山ぶりかにバス	年間	10,151	10,913	3,749	3,601
	1 日あたり	27.8	29.9	17.5	16.8
世界遺産バス	年間	61,871	64,362	28,516	31,561
	1 日あたり	169.5	176.3	133.3	147.5
わくライナー	年間	17,218	17,961	9,036	9,425
	1 日あたり	47.2	49.2	42.2	44.0
アルペンライナー	年間	865	994	1,158	994
	1 日あたり	13.3	14.8	17.3	14.8



●富山きときと空港　乗合タクシー

【対象】富山きときと空港発着の航空便利用者
（１人から予約可能、富山きときと空港発着の全ての便に対応）
【運行エリア】富山きときと空港⇔高岡市内（旧福岡町除く）
・魚津市内・砺波市内
【電話予約】事前予約制（利用日の前日 17:00 までに予約）



●富山きときと空港　アクセスバス（直行バス）

【ルート】富山きときと空港⇔富山駅（H30 年４月から駅前ロータリーに乗り入れ開始）
【運行時間】航空便のダイヤに合わせて運行
※航空便の遅延時はバスも運行管理に支障のない限り待機
【運賃】420 円

●富山・飛騨高山観光バス

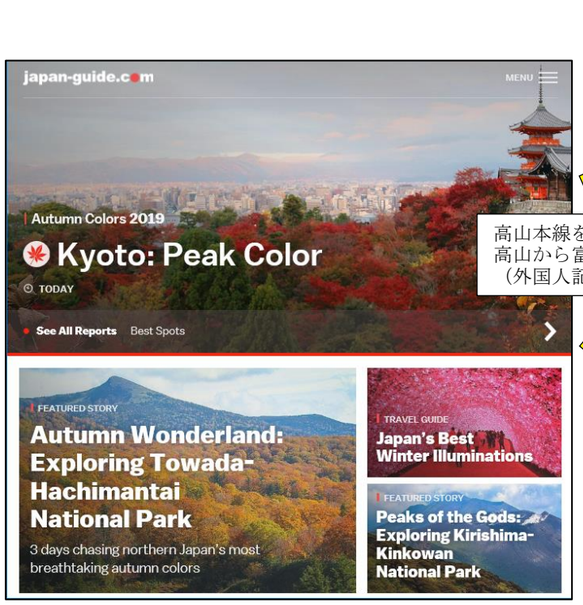
富山駅－富山空港－飛騨市、高山市を通るツアーバスの運行（３コース）
※富山きときと空港発着ダイヤに合わせて運行
【運行主体】新富観光サービス株式会社
【ツアー代金】6,800 円～9,800 円
【予約方法】電話もしくはインターネット

●富山きときと空港⇔菅沼⇔高山　高速直行バス（実証運行）

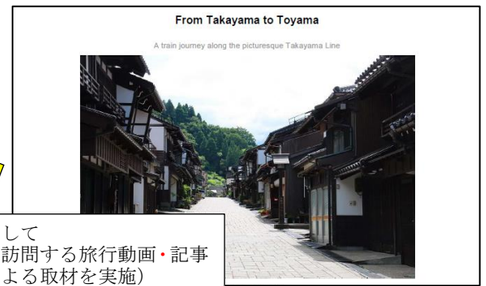
【運行時間】 ANA 富山着１便・２便、羽田行２便・４便と接続
【運行期間】 R1 年９月１日～R2 年３月 31 日
【運　　賃】 富山きときと空港⇔菅沼：1,200 円、菅沼⇔高山：2,700 円、
富山きときと空港⇔高山：3,200 円
【予約方向】 発車オーライネットもしくは電話

●高山本線広域周遊ルートの紹介

○ジャパンガイド：世界Ｎｏ．１の訪日外国人向け日本情報ポータルサイト



高山本線を利用して
高山から富山を訪問する旅行動画・記事
（外国人記者による取材を実施）





●交通事業者の連携による主な広域企画きっぷ（R1 年度）

企画きっぷの名称	参加交通事業者	自由周遊区間	有効期間	発売期間	価格
北陸トライアングルルートきっぷ（H27.10～）	・JR 西日本 ・あいの風とやま鉄道 ・IR いしかわ鉄道 ・のと鉄道 ・加越能バス	・JR 線（高岡～氷見間、高岡～城端間、津幡～七尾間） ・あいの風とやま鉄道（高岡～倶利伽羅間） ・IR いしかわ鉄道（金沢～倶利伽羅間） ・のと鉄道（七尾～穴水間） ・加越能バス　わくライナー（高岡駅前～新高岡駅～和倉温泉間）	２日間	H31.4.1 ～ R2.3.31	おとな 2,850 円 こども 1,430 円
北陸おでかけパス（H27.3～）	・JR 西日本 ・あいの風とやま鉄道 ・IR いしかわ鉄道 ・えちごトキめき鉄道 ・のと鉄道	・JR線（長浜～金沢間、敦賀～青郷間、越前花堂～九頭竜湖間、津幡～七尾間、高岡～城端間、高岡～氷見間、富山～猪谷間、糸魚川～中土間） ・IR いしかわ鉄道線（金沢～倶利伽羅間） ・あいの風とやま鉄道線（倶利伽羅～市振間） ・えちごトキめき鉄道日本海ひすいライン（市振～直江津間） ・のと鉄道（七尾～和倉温泉間）	１日間 土日祝限定	H31.4.1 ～ R2.3.31	おとな 2,540 円 こども 1,010 円
三ツ星ルートきっぷ、三ツ星ルート新宿きっぷ（富山エリア H29.4～）	・富山地方鉄道 ・北陸鉄道 ・濃飛乗合自動車 ・アルピコ交通 ・京王電鉄バス	（三ツ星ルートきっぷ） ・バス路線 富山・金沢～白川郷、白川郷～高山、高山～平湯、平湯～松本 （三ツ星ルート新宿きっぷ） ・バス路線 富山・金沢～白川郷、白川郷～高山、高山～平湯、平湯～松本、松本～新宿	（三ツ星ルートきっぷ） ４日間 （三ツ星ルート新宿きっぷ） ７日間	H31.4.1 ～ R2.3.31	（三ツ星ルートきっぷ） 大人 6,000 円 小人 3,000 円 （三ツ星ルート新宿きっぷ） 大人 9,500 円 小人 4,750 円
高山・北陸エリア周遊きっぷ（H27.7～）	・JR 西日本 ・JR 東海 ・富山地方鉄道 ・加越能バス ・北鉄金沢バス ・濃飛バス	・名古屋～下呂～高山～富山間、関西空港～大阪市内～京都～加賀温泉～金沢間の JR 在来線、金沢～富山間の「北陸新幹線」 ・濃飛バス・富山地鉄・北鉄バスの白川郷・金沢線、高山・富山線：高山濃飛バスセンター～白川郷～金沢間 ・加越能バスの世界遺産バス：白川郷～新高岡駅間	５日間	H31.4.1 ～ R2.3.31	(1)海外発売 大人:14,260 円 小児:7,130 円 (2) 国内販売 大人:15,280 円 小児:7,640 円 ※ 小児は 6 歳以上、11 歳以下
昇龍道フリーバスきっぷ（高山・白川郷・金沢コース）（ワイドコース）（H26.1～）	・富山地方鉄道 ・加越能バス ・名古屋鉄道 ・名鉄バス ・濃飛乗合自動車 ・JR 東海バス ・岐阜乗合自動車 ・北陸鉄道 ・北鉄金沢バス ・アルピコ交通	（高山・白川郷・金沢コース） ・バス路線 名古屋～高山、名古屋～白川郷、岐阜～高山、富山・金沢～白川郷～高山、富山～金沢、富山～富山空港、金沢～小松空港、名古屋～中部国際空港 ・鉄道路線 名古屋～中部国際空港、岐阜～中部国際空港 （ワイドコース）上記の路線に加え、 ・バス路線 高山～平湯～松本、高山～平湯～新穂高、富山～富山空港～新穂高～平湯、富山～名古屋、名古屋～松本、高岡～五箇山～白川郷、高山～下呂、高山～神岡、新穂高～松本、富山～高岡、高岡～金沢	（高山・白川郷・金沢コース） ３日間 （ワイドコース） ５日間	H31.4.1 ～ R2.3.31	（高山・白川郷・金沢コース） 8,500 円 （ワイドコース） 14,000 円 外国籍を有する大人のみ発売
北陸アーチパス（H28.4～）	・JR 西日本 ・JR 東日本 ・IR いしかわ鉄道 ・あいの風とやま鉄道 ・のと鉄道 ・東京モノレール	関西空港―関西エリア―北陸エリア―東京都区内―成田・羽田空港の特急（新幹線含む）・急行列車・普通列車の普通車指定席（特急「はるか」は普通車自由席）が乗り降り自由 ・大阪～金沢駅間の特急「サンダーバード」、金沢～東京駅間の北陸新幹線 ・越美北線、七尾線、氷見線、城端線、高山本線（富山～猪谷駅間）、大糸線（糸魚川～南小谷駅間） ・IR いしかわ鉄道、あいの風とやま鉄道、のと鉄道	７日間	H31.4.1 ～ R2.3.31	(1)海外発売 大人:24,440 円 小児:12,220 円 (2)国内販売 大人:25,460 円 小児:12,730 円 ※ 小児は 6 歳以上、11 歳以下 外国籍を有する方が対象
アルペン・高山・松本エリア周遊きっぷ（H28.4～）	・立山黒部貫光 ・富山地方鉄道 ・JR西日本 ・JR東日本 ・JR東海 ・関西電力 ・アルピコ交通 ・北アルプス交通	・JR 在来線：名古屋～富山（東海道・高山線経由）、名古屋～信濃大町（中央・篠ノ井・大糸線経由）の自由席乗り放題（普通車指定席も4回まで利用可） ・立山黒部アルペンルート：電鉄富山～信濃大町の各交通機関が乗り放題	５日間	H31.2.1 ～ R 元.11.6 ※利用期間は H31.4.15 ～R 元 11.10	(1)海外発売 大人:17,830 円 小児:8,910 円 (2)国内販売 大人:18,850 円 小児:9,420 円 ※ 小児は 6 歳以上、11 歳以下 外国籍を有する方が対象

「富山県地域交通ビジョン」の進捗状況と課題【交通環境の整備】

基本的な方向

環境負荷の低減につながる地域交通の利用を推進するため、高齢者のほか、利用者にやさしい、安全・安心な地域交通環境の整備に努める。

これまでの主な取組と現状

①全国相互利用可能な交通ＩＣカードの導入促進

・あいの風とやま鉄道…全 20 駅で導入済み（H27 年 3 月 26 日～）
・ＪＲ西日本…城端線新高岡駅、北陸本線(金沢駅間～大聖寺駅)の各駅で導入済み(H29 年 4 月 15 日～)
※IR いしかわ鉄道も同時期に導入済み。導入後は、県内駅～金沢駅～大聖寺駅で利用可
・万葉線…検討中
・城端・氷見線活性化推進協議会…城端・氷見線への導入拡大に当たっての課題整理中
※富山地方鉄道…独自の交通ＩＣカード導入済み
※富山ライトレール…独自の交通ＩＣカード導入済み

⇒全国の主要カードとの相互利用はできないが、富山地方鉄道と富山ライトレールでは、相互利用可。(合併に伴い、IC カードは富山地鉄 IC カードへ統合。)

②駅舎・バス停等の利便性の向上

（ア）地域における拠点性の高い駅のバリアフリー化など
・新幹線、あいの風とやま鉄道、富山地方鉄道における１日あたりの平均利用者数が３千人以上の駅は、エレベーター設置等により全て段差解消済み。
（その他乗降者数が多い駅についても検討中）
・H30 年 3 月富山地方鉄道宇奈月温泉駅のエレベーター設置等が完了。
・あいの風とやま鉄道の新駅「高岡やぶなみ駅」(H30 年 3 月 17 日開業）は、エレベーターを設置するとともに、跨線橋を自由通路と共用する形で整備。
・あいの風とやま鉄道所有の全トイレの洋式化（高岡、小杉、東富山、水橋、滑川、東滑川、魚津、黒部、生地、西入善、入善の１１駅 H29 年度完了）

（イ）低床車両やノンステップバスの導入
○低床車両（ＬＲＴ）
・富山地方鉄道４編成、万葉線６編成、富山市（環状線：３編成、ライトレール：８編成）
○ノンステップバス　(H27 末)　(H30 末)
・富山地方鉄道　73　→　82 台（導入率 62.6%）
・加越能バス　50　→　53 台（導入率 69.7%）
・その他バス会社　11　→　26 台（導入率 55.3%）

（ウ）バスロケーションシステムの導入など交通情報の提供
○H30 年度から GTFS-JP に基づくバス情報のオープンデータ化を行い、大手検索サイトへの反映が順次進められている。
○県内全域の路線バス等を網羅した「とやまロケーションシステム」を整備し、R1 年 11 月 18 日から運用している。
○バス停などでの位置情報の提供
・富山地方鉄道…笹津・石金・新庄・豊田・高岡方面の各系統、　バス停 46 箇所
・加越能バス…８系統、　バス停 27 箇所

（エ）地元自治会等と連携した、駅や駅周辺の環境整備活動
・降雪時に、一部町内会でバス停付近の自主的な除雪活動
・地域住民の駅周辺のボランティア清掃・美化活動等の実施

③多様なニーズに対応した付加価値の高い地域交通サービスの提供

・市町村や交通事業者において、高齢者や妊娠中の方などを援助する福祉タクシーやマタニティータクシーなどに取り組まれている。県では外国人旅行者の増加を見据え、R1 年度より新たにキャッシュレス決済や多言語に対応するなどのＵＤタクシー導入への支援を行っている。その他、一部の交通事業者において、アプリ（Japan Taxi）による配車への対応も進められている。
・商業施設等において、高齢者等の買い物を支援する買い物バスが運行されている。

④安全・安心な地域交通の基盤づくり

・施設・設備は老朽化が進み、計画的な更新が必要となっている。
・交通事業者が実施する鉄軌道の安全輸送設備等の整備に対し、国の支援制度を活用しながら、県や沿線市町村が協調し必要な支援を行っている。

主な課題と対応案

○高齢の運転免許返納者が増加しているが、自動車を利用しない高齢者等が地域交通を利用しやすくなるよう、ノンステップバス等の導入を推進する必要がある。
○駅のバリアフリー化については、エレベーター設置などで多額の経費がかかることから、国の支援制度を活用して進めていく必要があり、国に対し補助要件の緩和を働きかけていく。
○県内での全国相互利用可能な交通ICカードの導入（片利用を含む）について、引き続き、関係交通事業者において研究を進める。
○とやまロケーションシステムについて、正確な情報が継続的に提供できるよう、関係者とともに取り組む必要がある。また、とやまロケーションシステムのデータ利活用や交通情報案内の充実など、当システムの活用策を検討する。

◇目標指標	（H27 策定時）	（現状）	（目標 R7 末）
全国相互利用可能な交通ＩＣカードの鉄軌道・バス数	１路線（１９駅）	２路線（２１駅）	できる限り増やす
ノンステップバス導入率	５３％	６５％	８０％以上
バスロケーションシステムを導入している事業者数	６事業者	１７事業者	できる限り増やす

●バリアフリー化された拠点性の高い駅

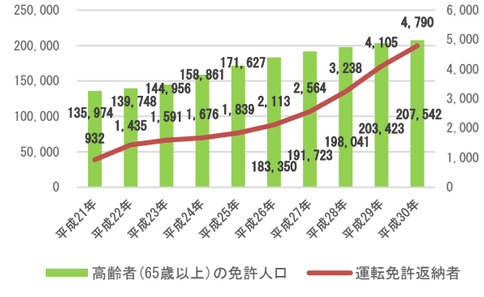
あいの風とやま鉄道	富山、高岡、石動、小杉、呉羽、魚津
富山地方鉄道	電鉄富山、電鉄魚津、宇奈月温泉

※北陸新幹線駅を除く、利用者 3,000 人/日以上の駅等

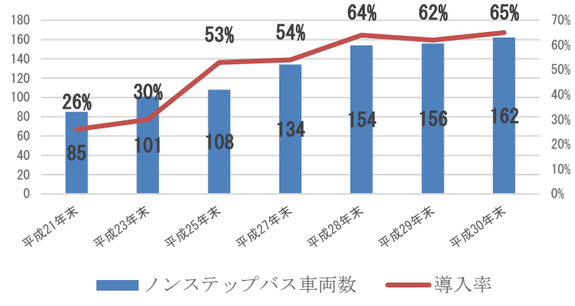
●県内の高齢者運転免許の自主返納支援事業

市町村名	対象年齢	支援内容
富山市	満 65 歳	公共交通やタクシーに使える支援券1万円分
高岡市	満 65 歳	公共交通の乗車券1万5千円分(70 歳以上は1万円分)
射水市	満 65 歳	①市コミュニティバス及びデマンドタクシーの無料乗車証(5年間)、②万葉線回数券2万円相当分 ③加越能バス回数券2万円相当分④富山地方鉄道ICカード2万円相当分、のいずれか一つ
魚津市	制限なし	市民バス回数券5セット(1万円分)か、タクシー金券1万円分
氷見市	満 70 歳	加越能バス回数券、タクシー利用券、市内 NPO バス利用券(各2万円分)のいずれか
滑川市	満 65 歳	ｺﾐｭﾆﾃｨﾊﾞｽ(のる my car)の5年間(70 歳以上は3年間)有効のフリー乗車券を交付
黒部市	満 65 歳	・市内路線バス(7路線)フリーパスを交付　※有効期間は無期限 ・タクシー利用券（2万円分)や電動補助機付自転車の購入費助成(上限2万円) デマンドタクシーの回数券購入費助成(上限2万円)など5種類のうち一つ
砺波市	満 70 歳	2万円分の公共交通(市営バス回数券、加能越バス回数券、タクシーのうち一つ)利用券
小矢部市	満 65 歳	①加越能バス定期券購入補助(上限2万円)、加越能バス回数券(2万円相当分)、タクシー利用券(2万円相当分)のうち一つ ②市営バス定期券(満 75 歳まで更新可)
南砺市	満 70 歳	市営バスシルバーパス引換券3枚(3年分)、市営バス回数券・加越能バス回数券・JR バス回数券・タクシー会社利用券(各1万5千円相当分)のうち一つ
舟橋村	満 65 歳	交通費、通院費支援として月額4千円支給5年)
上市町	満 65 歳	町営バス無料乗車証(3年間)
立山町	満 65 歳	町営バスの3年間フリーパス定期券、バス・タクシーの支払いに利用できる交通ポイントを毎月2千円分付与
入善町	満 65 歳	・町営バス運賃等割引カード(運賃・回数券・定期券の代金が5割引) ・町営バスや町内タクシー等で使える3万円分の公共交通利用券を3年間継続交付
朝日町	満 65 歳	町限定で使える商品券(1万5千円分)、老人福祉センター回数券、環境ふれあい施設入浴券、公共バス回数券または定期券、パークゴルフ場利用券のうち一つ
タクシー協会		高齢者等が運転免許証を返納し、運転経歴証明書を取得した方を対象に県内のタクシーを利用された際にタクシー運賃を 1 割引
あいの風とやま鉄道		運賃が半額となる乗車券を販売(石動駅から越中宮崎駅の各駅間相互)
富山地方鉄道		返納した全ての方(年齢制限無し)を対象に、鉄道線・市内軌道線・路線バスの普通運賃を半額 63 歳以上対象にいきいきパス((乗り放題定期券)を販売
加越能バス		65 歳以上の自主返納者を対象に、全ての路線バス運賃を半額 65 歳以上対象のゴールドパス(乗り放題定期券)を割引
富山ライトレール		現金利用で運転経歴証明書を提示される方の運賃を100円割引(所定運賃200円)
高齢者運転免許証自主返納サポート活動(県警)		65 歳以上の自主返納者を対象に、県内の協賛事業所において特典サービスを実施 協賛店:40事業所

●富山県の免許返納者数の現状



●ノンステップバス台数推移



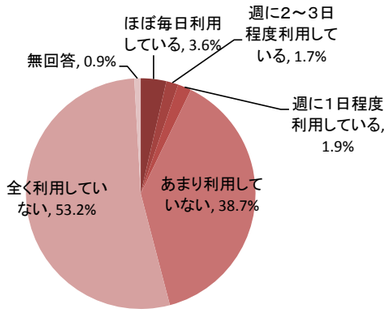
「富山県地域交通ビジョン」の進捗状況と課題【関係者の連携による取組みの推進】

基本的な方向	交通事業者、行政、県民等が連携協力し、地域交通の利用啓発や持続可能な事業環境の整備を進める。
これまでの主な取組と現状	**①「鉄軌道王国とやま」の情報発信** H27 年度　・フォトコンテスト（応募総数 595 点） ・県内を周遊できる企画きっぷの造成・販売（エリアごとに３種類）　など H28 年度　・フォトコンテスト入賞作品を使用したオリジナルフレーム切手の発売 ・県内の鉄軌道の魅力等を発信するポータルサイト（日・英）を H29 年３月設置 H29 年度　・県内の鉄軌道の魅力等をポータルサイトで情報発信 **②県民の地域交通の利用促進に向けた啓発活動** ・市町村や交通事業者において、地域交通を利用したツアーの開催、商店と連携した乗車券の配布、イベントとのタイアップなど、地域交通の利用促進のための取組みが行われている。 ・城端線・氷見線の日常の利用を促進するため、城端・氷見線活性化推進協議会において、クリアファイルの作成などを実施している。 ・県民・企業・行政が一体となり、普段マイカーにて通勤・通学されている方々に、地域交通の利用を啓発する「県･市町村統一ノーマイカー運動」を毎年実施している。(※1) （※1）H28 から 9/20(バスの日)～10/14(鉄道の日)に実施し、H28 以降の参加事業所数は年々増加している。 H30 から県公式アプリ「元気とやま かがやきウォーク」と連携して実施 ・市町村や交通事業者において、親子でおでかけ事業の実施、小学生を対象とした公共交通利用ガイドブックの作成・配布、交通マナーの啓発活動、交通安全教室の開催、小中学生に対する踏切指導、乗車指導などが実施されている。 **③バス運転手の確保など人材育成と交通従事者のおもてなし力の向上** ・バス運転手の安定的な確保に向け、富山県バス協会では毎年運転手イメージアップポスターを作成しているほか、各事業者も免許取得にかかる支援を実施するなど工夫して運転手の募集を行っているが、近年は必要な人数を確保することが難しくなっている。 ・交通事業者において、運転手の外部セミナーへの派遣や、従業員の接遇向上等を図る研修会が実施されている。 ・県では、「とやま観光未来創造塾」を開講し、本県の観光を担う人材の育成やおもてなし力の向上に努めるとともに、質の高いタクシードライバーを養成するため、「観光ガイドドライバー養成講座」や「おもてなし優良タクシードライバー表彰」を実施している。また、さらなる接遇向上を図るため、「タクシードライバー接遇ブラッシュアップ会議」を開催している。 **○地域交通に関する新たなシステムや取組みの情報収集と有効活用** ・現在、国土交通省では、中山間地域における人流･物流の確保のため、「道の駅」を拠点とした自動運転サービスの 2020 年までの社会実装を目指し、全国で実証実験を進めている。(H29.11　南砺市　道の駅「たいら」で短期の実証実験を実施) **○北陸新幹線開業５周年記念事業** ・R2 年３月 14 日に５周年を迎える北陸新幹線において、県内３駅の連携イベントとして JR 西日本・あいの風とやま鉄道・県が主体となり、地元３市が協力し５周年記念イベントを開催予定。
主な課題と対応案	○地域交通を将来にわたり維持･発展させていくため、普段あまり地域交通を利用していない方々にもっと利用していただけるよう、交通事業者や行政、学校、企業、団体などが工夫して効果的な啓発活動に積極的に取り組むことが求められる。県民も、可能な限り日常生活において地域交通の利用機会を増やすようご協力いただくことが求められる。 ○バス運転手など交通サービスの担い手の確保が重要な課題となっており、必要な交通サービスを提供できるよう、引き続き交通事業者において人材確保や人材の育成に取り組むとともに、引き続き行政も必要な支援を行う必要がある。 ○地域交通に関する新たなシステム導入のため、自動運転技術の開発等の情報収集に努めながら、長期実証実験の実施を目指し、国や市町村等と協力して、具体的な検討が進むよう支援･協力していく。

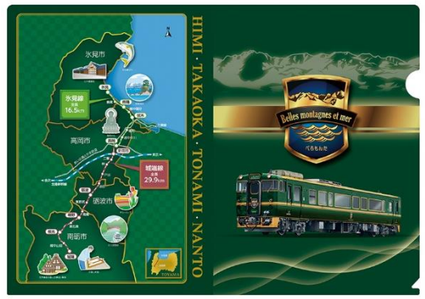
◇目標指標	(H27 策定時)	(現状)	(目標 R7 末)
ノーマイカー運動の参加者で、地域交通に切り替える意向のある者の割合 ※参加者アンケートの回答	２３％ (82/369 人)	１７．３％ (103/596 人)	できる限り増やす
地域交通乗り方学習の実施市町村数	２市	１３市町村	１５市町村

●地域交通を利用する頻度について

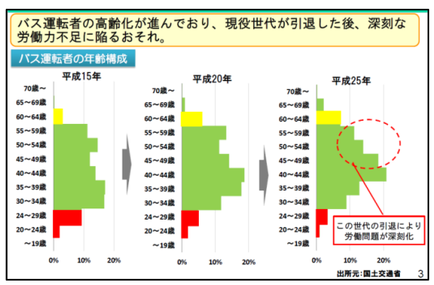
出典)H27 県政世論調査



●城端線・氷見線クリアファイル



●バス運転者の高齢化 (国土交通省中部運輸局)



●商店等と連携した割引きっぷなど利用促進事例

富山市	花 Tram･花 Bus キャンペーンの実施(指定生花店において 500 円以上のお買い上げで無料乗車券を進呈)
高岡市	中心市街地提携店で買い物をした方に共通回数乗車券を交付。 万葉線を愛する会では、会員特典として、回数券の交付、提携店の割引などを実施。
氷見市	JR 氷見線応援委員会において、応援サポーターの募集、会員証の提示で加盟店での各種優待
魚津市	市内のイベント時に、あいの風鉄道･地鉄と共同で企画きっぷを発行、「ミラたん健康ポイント 2019」において市民バスの乗車をポイント付与
滑川市	あいの風鉄道と「ふるさと龍宮まつり」が連携し、車内広告でのイベント宣伝･公共交通利用促進啓発や企画切符を販売
黒部市	黒部ワンコインフリーきっぷの開催
南砺市	城端線を利用してイベント等に来訪された方へクーポン券や市営バス乗車券などを配付。
立山町	地鉄車両内に写真や子供達の絵を掲載する「立山あーとれいん」を運行し、展示選出された方へ商品として地鉄の親子１日フリーきっぷを進呈
富山地鉄(バス)	市内周遊ぐるっとバス１日フリー乗車券利用者の観光施設入館割引
富山地鉄(鉄軌道)	ぐるっとグルメぐりクーポン(市内電車)、魚津グルメフェスタ優待乗車券(ミラージュランド観覧車乗車券付き)、モーツァルト音楽祭イベント乗車券（西魚津～宇奈月温泉フリーきっぷ）等、くろワンきっぷ、魚津でバル街コラボ乗車券、エコマイカ･パスカの提示で各種サービス提供(約 100 店舗提携)
万葉線	商店と連携し、復路の無料乗車券を交付
あいの風	駅を起点としたウォーキングコースを掲載したパンフレットの作成、ウォーキングイベントの開催、 サイクルトレインを活用したサイクリングイベントの実施、１日フリーきっぷ、中学生往復半額 ﾎﾘﾃﾞｰﾊﾟｽ、市町イベントタイアップきっぷ（泊、滑川、高岡、魚津、入善、越中宮崎）、 フライデーPM 往復割引きっぷの発売。プロスポーツとのタイアップ事業の実施
ライトレール	花Tramキャンペーンの実施

●地域交通マナー教室の開催等の事例

富山市	･親子でおでかけ事業(滑川市、魚津市、黒部市、上市町、立山町、舟橋村と連携実施) 夏休み期間中に、公共交通を利用できる無料乗車きっぷを配布し、公共交通の利用機会を提供。(あいの風とやま鉄道(呉羽～生地)、富山地方鉄道全線、富山ライトレール全線、連携市町村コミュニティバス) ･のりもの語り教育 市内全小学校の3年生以上を対象とした交通環境学習の指導要領を作成し配布
高岡市	･市内全小学4年生を対象に公共交通ガイドを配布し、ﾓﾋﾞﾘﾃｨﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄや交通マナーの啓発活動を実施
射水市	･交通安全教室を開催
氷見市	･JR 氷見線応援委員会において、JR 氷見駅、雨晴駅駅舎や車両を地元の保育園児、事業者従業員とともに清掃、その際にマナーを啓発
魚津市	･市民バス全車両で、音声案内や掲示板による啓発を実施
黒部市	･市出前講座･体験乗車会の実施
砺波市	･高齢者のための「交通安全バススクール」や園児による「交通安全ヒヤリマップ作成会」実施 ･市バス乗り隊「バスレルンジャー」を採用。バスの乗り方パネルなどを制作し、バス利用のｲﾒｰｼﾞｱｯﾌﾟを実践。
小矢部市	･市内の交通安全教室(マナー指導含む)及びキャンペーン等啓発活動の実施
南砺市	･城端線・氷見線活性化推進協議会にて作成したチラシを市内高校に配布し、鉄道利用マナー向上の啓発を実施
朝日町	･交通安全教室を実施
ＪＲ西日本	･新学期等に駅･車内で乗車指導するとともに、沿線高校を訪問し、乗車マナー講義を実施 ･さわやかマナーキャンペーンを展開し、ポスターや車内放送を通じた啓発活動を実施 ･JR西日本HPにマナーブログ「マナーって思いやり。」を開設し、利用者からいただいた乗車マナーに関するエピソードをもとに、動画を作成し、紹介
あいの風	･H28.9 月に「電車で遠足ガイドブック」を作成し、県内幼稚園､保育園､小学校へ配布 ･R1.6 月、10 月に乗車マナーUP キャンペーンを実施
富山地鉄(鉄軌道)	･啓蒙チラシ配布、通学路踏切にて街頭指導の実施 ･さわやか運動にあわせ、駅･車内放送にてマナー向上を呼び掛け ･学校関係者に無賃で乗車していただき、高校生に直接呼びかけを実施 ･朝のラッシュ帯に市内電車富山駅にて整列誘導を実施
ライトレール	･新小学校1年生に対する踏切指導(粟島駅)、新中学1年生に対する乗車指導(奥田中学校前停留場)
連携	･小学生無料こどもの日キャンペーン ５月 3～5 日の３日間は、富山地方鉄道･市内電車･路線バス、加越能バス、富山ライトレール、フィーダーバス、まいどはやバスを小学生は乗り放題